

施工報告書

竣工日：

住所：



埼玉県知事許可（般一24）第66916号

大功テクノ株式会社



サビフィックス補修塗り。錆止め塗装前に荒れている部分を補修塗ります。



同上。



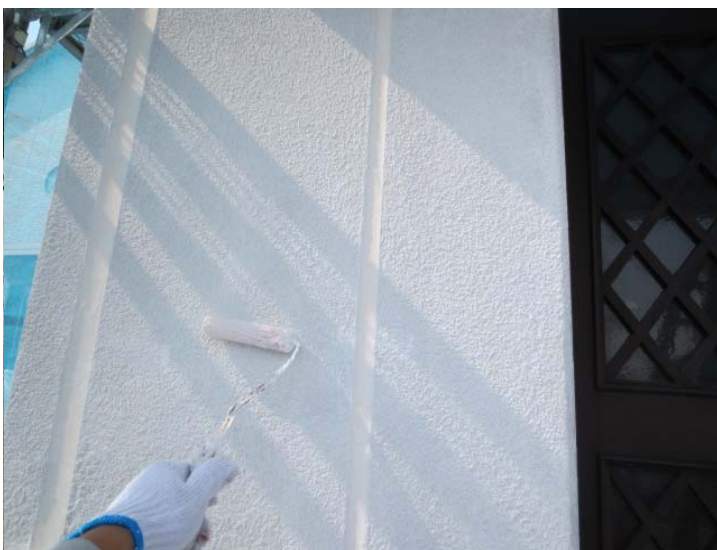
エポキシ樹脂錆止め塗装。この後に仕上げ塗ります。



一代様看板撤去部分。肌合わせ。
砂骨ローラーでパターン付けを
行っています。



外壁下塗り。微弾性フィラーで
下地を強化していきます。



同上。



外壁中塗りです。



外壁中塗りです。



外壁仕上げです。



鉄骨部分下地調整。サンダーで既存塗膜、錆を削ってます。



同上。この後、補修塗、錆止め、仕上げの工程の順で進んでいきます。



天井面。シーラー塗装。密着性を高める接着剤の様な役割をします。



溶接部分錆止め補修塗り。



サビフィックス補修塗り。



同上。



居酒屋レンジフード廻り。油面洗浄後です。



クラック補修部分パターン付け。



同上。



天井面シーラー塗装。



柱部分にパターン付けています。



欠損補修部分にパターンを付けています。



ストレーナー部分は錆が進行していました。



ここにも、サビフィックスを塗装します。



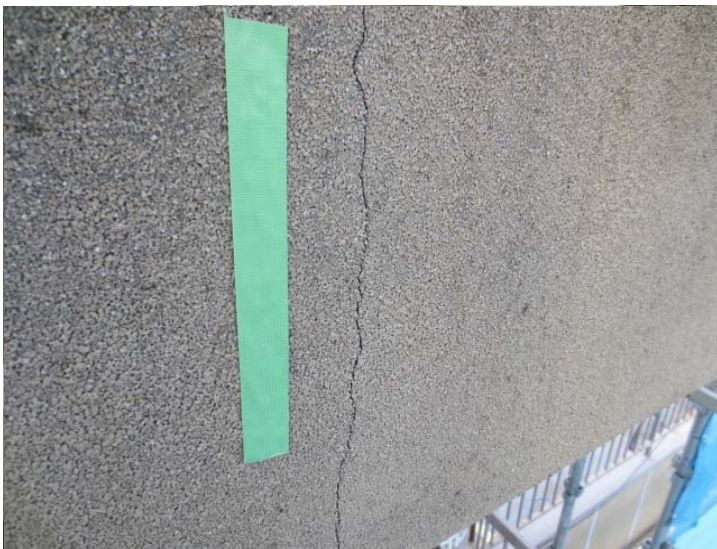
外壁下塗り。



塩ビ管固定金具にもサビフィックスを塗装します。



笠木部分サビフィックス塗装後です。



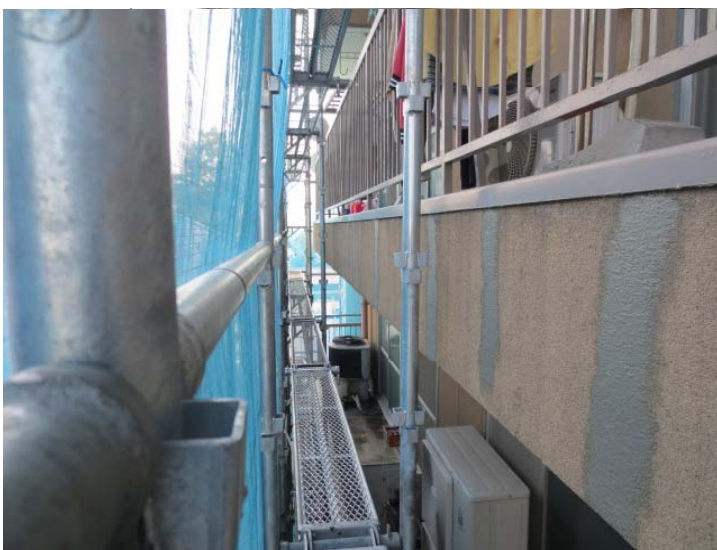
バルコニー外側外壁状況です。
無数のクラックがありました。



クラック部分に樹脂モルタルを
擦り込みます。



バルコニー外側外壁欠損部分で
す。



クラック調整後。



笠木下端部分。外壁欠損部分です。



クラックVカット後にプライマー塗布。この後にシーリングを充填していきます。



シーリング押さえ。



シーリングを充填していきます。



シーリング完了後。



2F廊下外側外壁部分です。鉄筋が錆で膨張し、外壁が浮いていました。剥がした後です。この後に鉄筋部分をケレンし、錆止めを塗装した後に下地調整をします。



下地調整後です。



塔屋部分下地調整後です。



廊下外側外壁欠損部分下地調整後です。